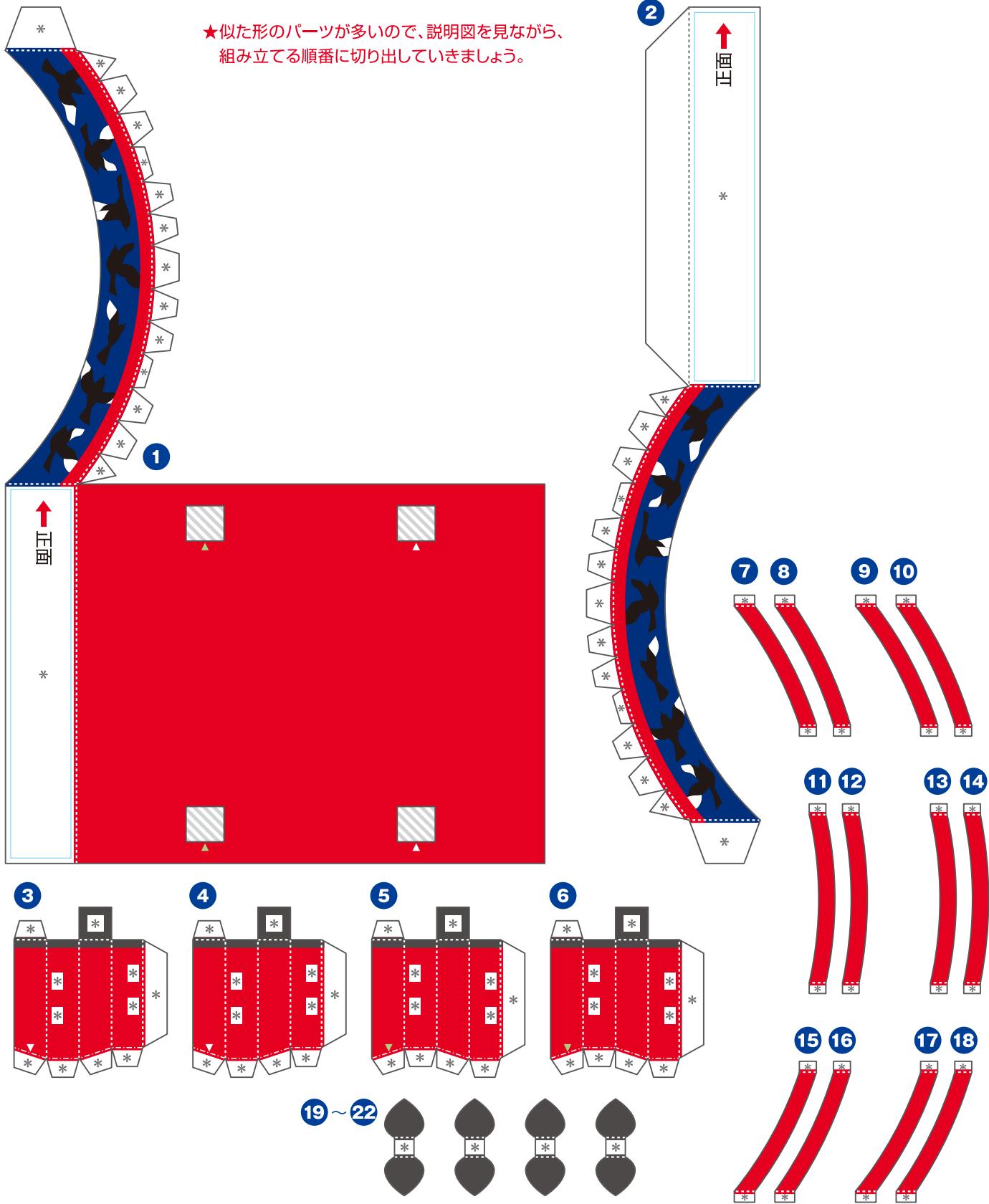
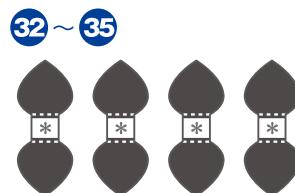
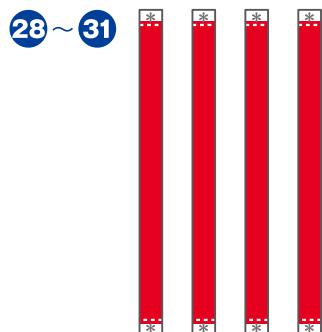
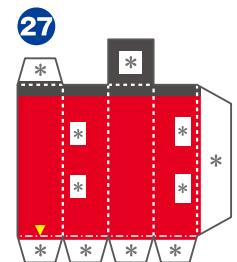
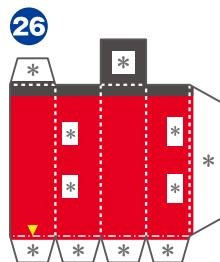
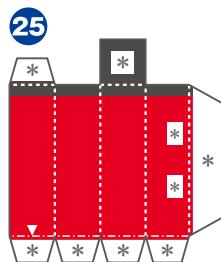
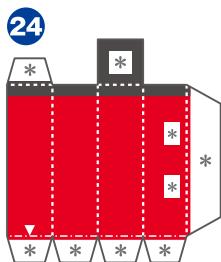
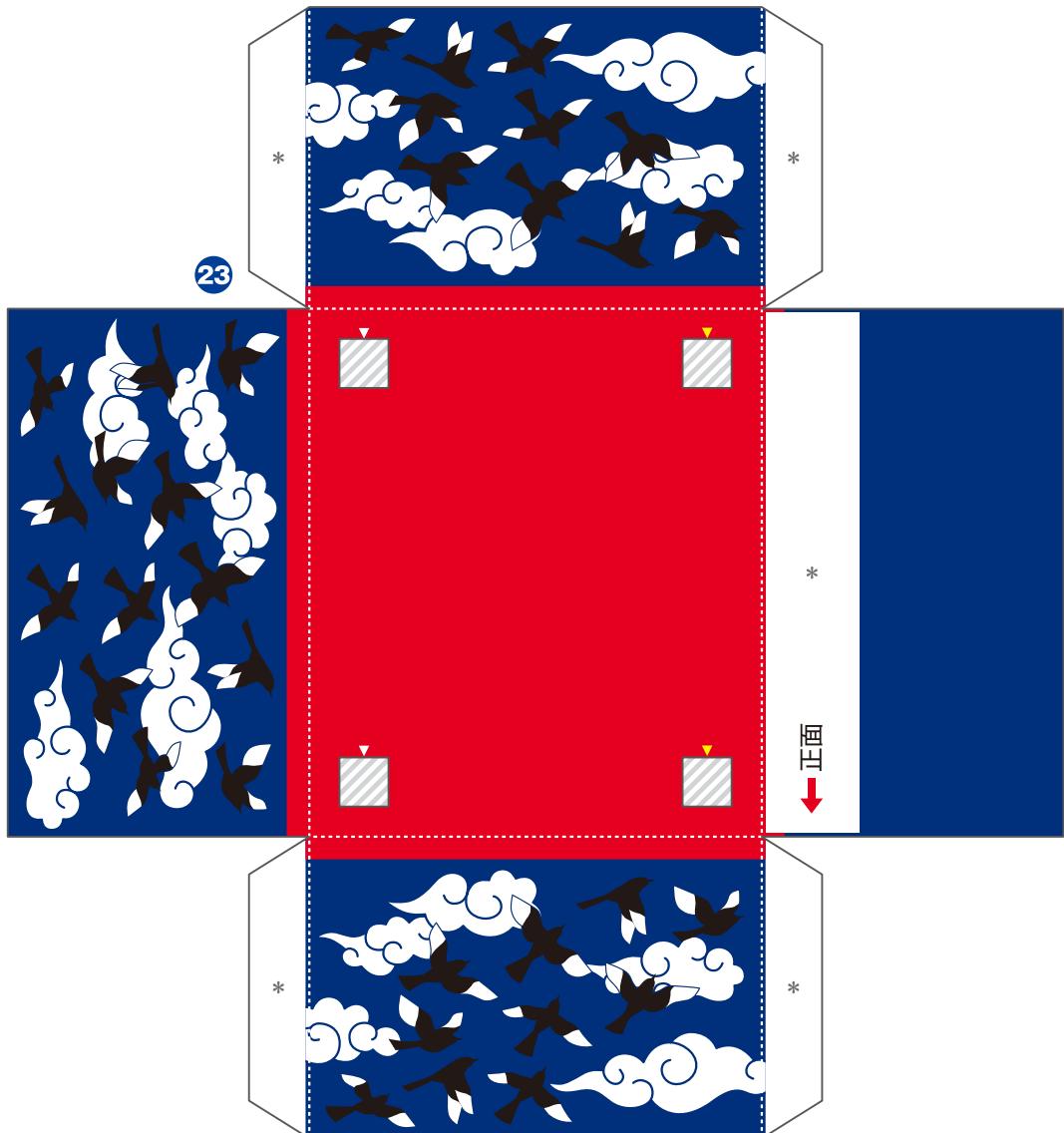
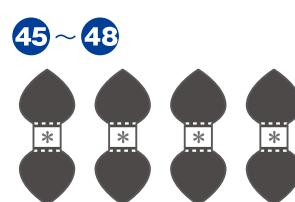
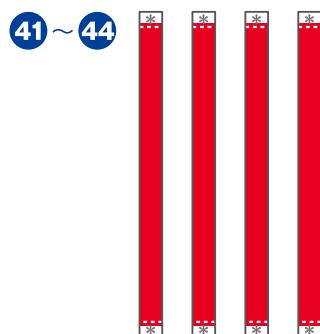
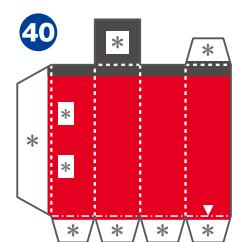
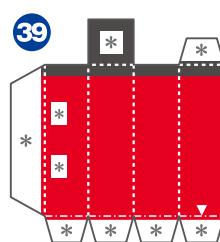
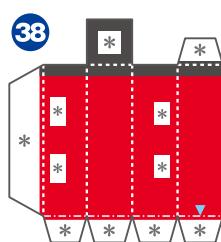
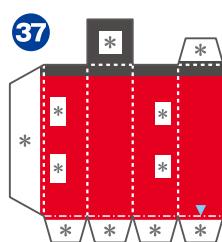
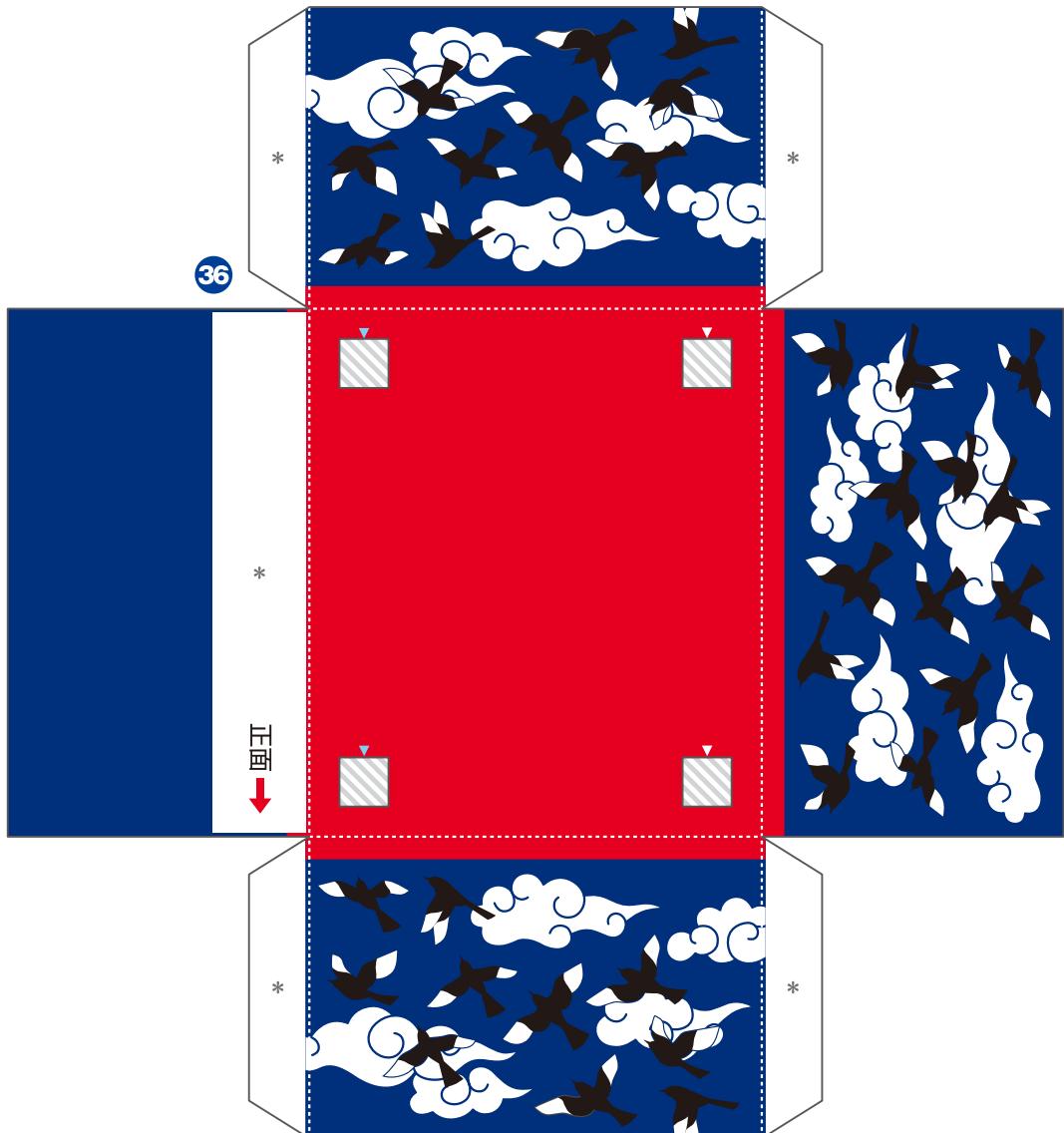


かささぎの橋







【記号の説明】

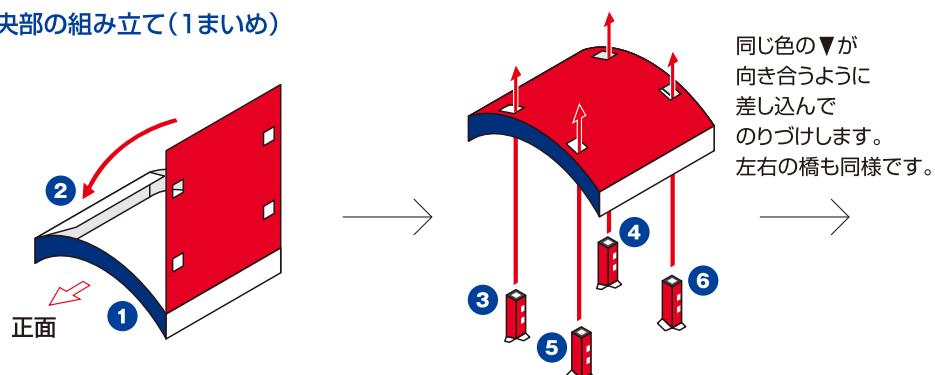
- 線は山折り
— 線は谷折り
* 印はのりしろ
説明図の中の → は のりづけ → は さしこみ

- はさみやカッターで用紙をていねいに切り離そう。
最初はおおまかに切り、あとで細かいところを切ると切り抜きやすいよ。
- ☆ 注意！ 刃先は自分に向けないように注意してね。
- 折り線にのりをあてて、空になったボールペンで何度もかんぞう。
こうすると、キレイに折り曲げることができるよ。
- 型紙に手をあてて机の角でしごいたり、丸いペンに巻きつけると、
紙をきれいに丸めることができるよ。



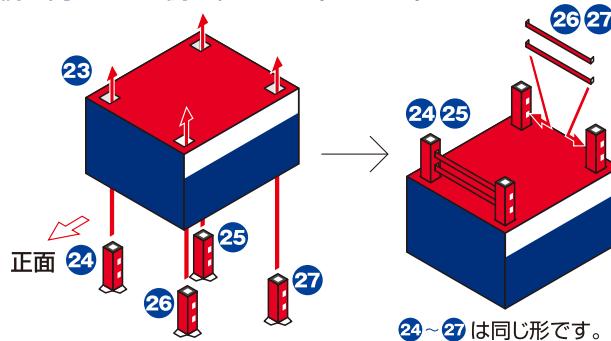
ペーパークラフトデザイン：坂 啓典 www.zuko.to/kobo/(紙工房)

橋の中央部の組み立て(1まいめ)



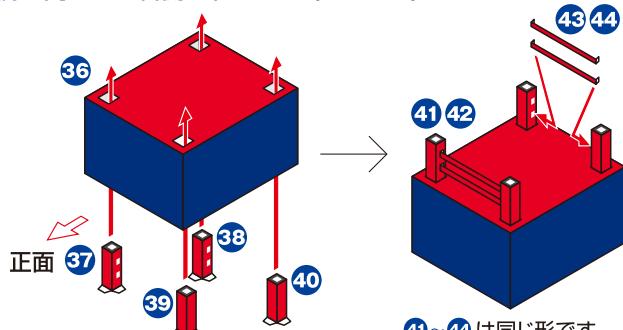
同じ色の▼が
向き合うように
差し込んで
のりづけします。
左右の橋も同様です。

橋の向かって左側の組み立て(2まいめ)



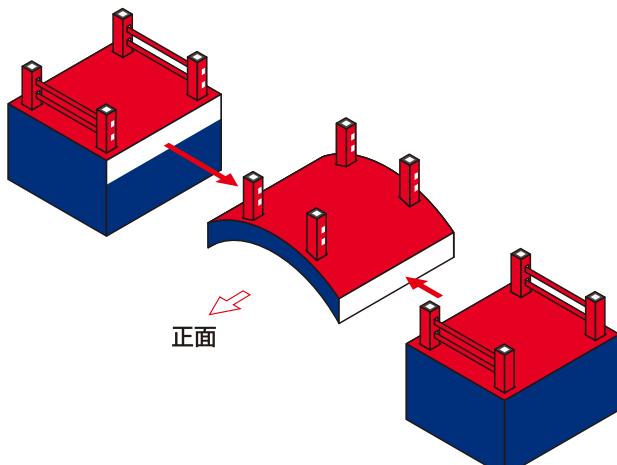
24～27は同じ形です。

橋の向かって右側の組み立て(3まいめ)



41～44は同じ形です。

3つの橋を組み合わせます。



中央の橋のらんかんを
取りつけ、柱の頭に
ぎぼし(かざりの珠)
をのりづけします。

らんかんは
番号によって形が
違うので注意して
ください。

ぎぼしは先の部分のみ
軽くのりづけします。
12個のぎぼしの
形は全部同じです。

